

国際がんセンター 21日から巨匠絵画

チャリティー展示販売

NPO法人関西骨髄バンク推進協会
が主催するチャリティー企画「現代国

際巨匠絵画展」が21～23日、大阪市中央区大手前3の大阪国際がんセンター1階大講堂で開かれる。写真は、ミヒャエル・クーデンホーフさん作「ヴェニス地図」。

国際がんセンターは、先進的で高度な医療に取り組む病院として今春新た



にスタートした。センターが目指す患者の「がんストレスの軽減」「多くの人が集まるオープンな病院づくり」に役立てようと企画された。

ピカソ、シャガール、東山魁夷、平山郁夫、書家の金澤翔子さんら作家約50人の約120点が出展される。展示販

売の収益は国際がんセンターと骨髄バンクの支援に充てる。期間中、オーストリアの画家ミヒャエル・クーデンホーフさんによるサイン会も開かれる。

午前10時～午後6時。入場無料。問い合わせは、絵画展実行委員会(06・6167・5512)。
【塩田久美子】